

## 学校評価アンケートの集計結果について（お知らせ）

日頃より本校の教育活動に対するご理解・ご協力ありがとうございます。11月終わりに実施しました「学校評価」の集計結果についてお知らせいたします。集計にあたり「1:そう思う 2:だいたい思う 3:あまり思わない 4:思わない」の「1」と「2」の合計を「A評価」としています。

これらの結果を今後の学校経営に反映させ、保護者の方々に信頼され、子どもたちが安心して楽しく学び活動できる学校づくりに役立てていきたいと思っております。子どものよりよい成長のため、今後ご協力の程、よろしくお願いたします。保護者、児童アンケート結果の概要は以下の通りです。

### <概要>

#### （1）保護者アンケートで

##### ◎良かった項目（A評価90%以上）

仲良く生活	95%
楽しい学校生活	94%
ICTの意欲向上	93%
子どもたちの学力向上	92%
思いやりの心	91%

##### ▲課題となった項目（A評価80%以下）

読書の習慣	56%
地域行事に積極的参加	66%
元気よくあいさつ	73%
小中学校と連携	80%

#### （2）児童アンケート

##### ◎良かった項目（A評価86%以上）

朝食	97%
なかよく生活	97%
学校は楽しい	90%
ICTの効果	89%
体力づくり	88%
自分のよさ	86%

##### ▲課題となった項目（A評価75%以下）

おすすめ20冊	39%
地域行事参加	55%
学校目標	67%
読書貸し出し	69%
丁寧な言葉	71%

今後、改善・努力すべき点については、以下のような対策に取り組んでいきます。

#### ○ 読書の習慣について

朝の読書タイム、読み聞かせ等では、集中して読書に取り組んでいますが、今後さらに読書20選、目標冊数などで具体的に目標をもたせて取り組んでいきます。また今後も隙間時間に読書奨励やクラスでの図書館利用を活性化させていきます。家庭学習でも読書を位置づけ全校共通して指導していきます。

#### ○ 地域行事への参加について

特に今年度はコロナ禍でもあり、地域行事そのものが中止されたところも多かったようです。一般的に地域行事等への参加は、なかなか子どもだけでは難しくご家庭の協力が大切になってきます。学校でも、可能な限り、マチコミメール等を活用しながら情報を提供し参加を促していきたいと思っております。

#### ○ 正しい言葉づかいについて

日々の生活指導の中で言葉について考えさせ、できていない場合はやり直しを含め指導していきます。道徳や学級指導、全教育活動の中で、心の教育を重点的に指導し、言葉の暴力を行わず、気持ちのいい言葉で接する子どもの育成に力を入れていきます。



○ 元気のよいあいさつについて

教師からのあいさつや生活目標での重点指導で、元気よくあいさつができる子どもは増えてきています。しかし、地域の方々や来校者へのあいさつの意識が低い子どももまだいます。大人が進んであいさつを行えば、子どもは元気にあいさつを返します。地域みんなで育てる環境づくりを目指します。

○ 学校教育目標について

R元年の51.6%からR2年は67%へと少しずつ認知度がアップしてきています。学校目標の下、全職員が日々の教育活動を推進しているところです。また、子どもたちは、学級目標はほとんど理解できています。さらに今後も機会あるごとに学級目標や学校目標を再確認し、指導を継続していきます。

○ 小中連携について

中学校は敷地の隣にあり立地条件としては恵まれています。今年度はコロナ禍でもあり、予定していた小中連携の行事が中止を余儀なくされました。職員同士の交流も含めて、まずは例年通りの交流行事をコロナ感染防止に努めながら実施できる形を模索し取り組んで参ります。

